

Ⓜ いちのみや

議会だより



チームワークはバッチリ！（一宮少年野球クラブ）

第165号
2017.11



町のホームページで議会だよりや議会の
会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

町道1-7号線（天道跨線橋通り）
道路改良事業費を追加

2P~4P

● 9月定例議会で決まったこと

5P

● 議案審議賛否一覧

6P~11P

● 一般質問

12P

● 議長・議員が出席した主な行事
● 編集後記

平成29年第3回一宮町定例議会は、9月15日に開催され、町長の行政報告をはじめ、一般質問は、6名の議員が行いました。
また、議案として補正予算の専決処分の承認1件、報告2件、条例の制定1件、条例の一部改正1件、規約改正に関する協議1件、同意案4件、一般会計の他4特別会計補正予算が原案どおり可決しました。



東京オリンピックサーフィン競技開催会場である釣ヶ崎海岸は、現在右図のように整備される予定で検討が進められています。

東京オリンピックサーフィン競技会場（釣ヶ崎海岸）

健全化判断比率

項目	一宮町比率 ()は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	20.00	30.00
実質公債費比率	6.5 (7.1)	25.0	35.0
将来負担比率	15.3 (25.8)	350.0	

資金不足比率

会計名	一宮町比率	経営健全化基準 (イエローカード)
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

町の財政状況を表す
数値は基準内
(報告第1号)
(報告第2号)

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成28年度決算の一宮町健全化判断比率及び農業集落排水事業特別会計の資金不足比率の報告がありました。
各比率とも基準値の範囲内にはあるが、財政運営は大変厳しい状況との説明でした。
※比率に数値が入っていないのは黒字のためです。

軽自動車税の取扱い事務を
千葉県総合事務組合に変更
(議案第3号)

軽自動車税に関する申告書(市町村へ直接提出されるものを除く。)の取り扱い事務は、千葉県町村会へ委託していましたが、今後は千葉県市町村総合事務組合で行うためのものです。

平成28年度決算認定は
特別委員会に付託

平成28年度一般会計他4特別会計の決算認定は、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 島崎 保幸 |
| 副委員長 | 鵜野澤 一夫 |
| 委員 | 森 佐衛 |
| 委員 | 袴田 忍 |
| 委員 | 藤 乘一由 |
| 委員 | 小林 正満 |

平成29年度 補正予算の概要

一般会計補正予算は、東京五輪準備事業や寄附件数の増加に伴い追加する必要が生じたふるさと納税の返礼品、土地改良施設維持管理に伴う補修工事、道路新設改良工事費などが追加されました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第3次) 専決処分	58 万円	475388 万円	・集会所等改修費補助事業 (屋根張替・外壁塗装・軒天改修) 58 万円
一般会計補正予算 (第4次)	3741	479129	・ふるさと応援事業 2400 (謝礼品及び基金積立金) ・地方創生推進事業 △1998 (補助申請不採択により設計費・工事費等を減) ・東京五輪準備事業 642 (多目的スペースを備えたトイレ・更衣室の設計委託等) ・土地改良施設維持管理事業 1232 (長生第二排水機場改修設計及び工事等) ・道路維持管理事業 (道路維持補修工事) 200 ・道路新設改良事業 1700 (町道1-7号線改良工事補助事業費の増) ・GSSセンター床改修工事 121 ・職員人件費等 (人事異動等による) △1553
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第1次)	567	187917	・職員人件費等 (人事異動等による) 445 ・支払基金返還金 122
介護保険 特別会計補正予算 (第2次)	△401	104035	・職員人件費等 (人事異動等による) △443 ・支払基金返還金 42
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第1次)	△16	14249	・職員人件費等 (人事異動等による) △16
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第1次)	△101	9694	・職員人件費等 (人事異動等による) △101



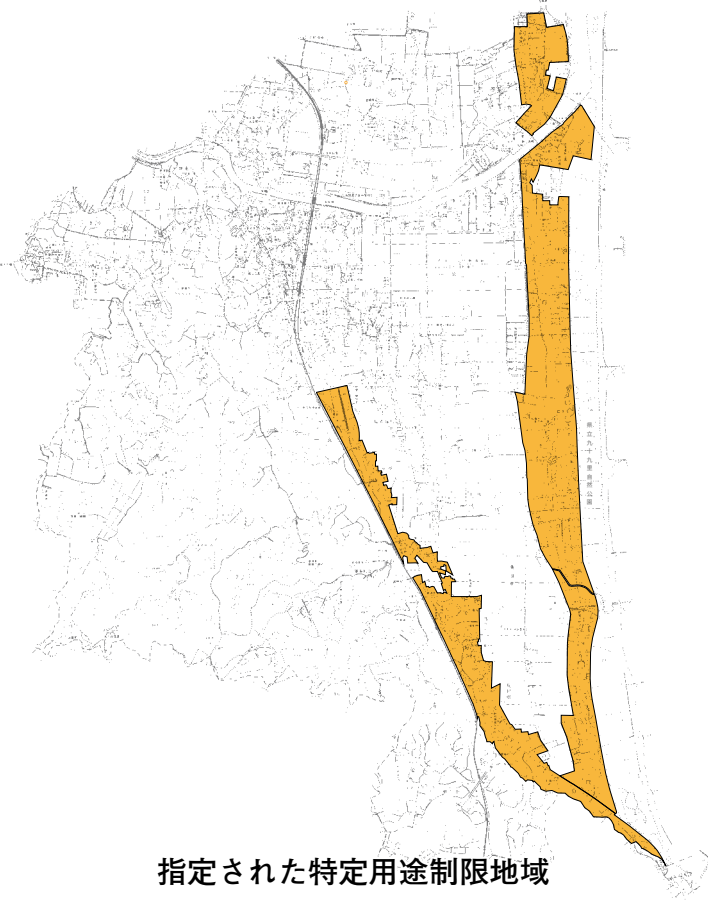
駐車場等が整備される釣ヶ崎海岸 (鳥居方面から望む)



事業費が追加される町道1-7号線 (天道跨線橋通り)



県道飯岡一宮線の指定地域



指定された特定用途制限地域

乱開発防止のため、特定用途 制限地域を定める

(議案第1号)

釣ヶ崎海岸が東京オリンピックサーフィン会場に決定し、全国のサーフィン中心地としてふさわしいリゾートの雰囲気と、土地利用の形成を図り、交流人口や定着人口が増加するよう魅力的な環境整備が図られるよう、特定の地域において建築物等の建設に対し、一定の制限を定めるためのものです。

法改正等に伴い、条文を整備

(議案第2号)

社会的弱者（認知症患者等）の収入申告義務緩和を目的とした、公営住宅法施行令及び公営住宅法施行規則の改正に伴い、町の町営住宅管理条例の条文を整備するものです。

同意

農業委員

農業委員会委員は現在欠員となっている2名の同意案が提出され、次の方が同意されました。

山瀬 英彰 (船頭給)

秋場 郁夫 (新熊)

教育委員

教育委員会委員は任期満了に伴い2名の同意案が提出され、次の方が同意されました。

中村 敏夫 (3区)

山田 和雄 (2区)

あなたも 議会を傍聴 しませんか！

次回の定例議会は
12月6日(水)
午前9時からの予定です

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果	議員名																		
			議決結果	賛成	反対	藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鶴沢清永	鶴沢一男	小安博之	藤乘一由	袴田忍	鶴野澤一夫	志田延子	島崎保幸	秦重悦	森佐衛	畑場博敏	藤井敏憲	吉野繁徳
承認第1号	平成29年度一宮町一般会計補正予算(第3次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第1号	一宮町特定用途制限地域における建築物等の制限に関する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第2号	一宮町営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号	千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第4号	平成29年度一宮町一般会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第5号	平成29年度一宮町国民健康保健事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第6号	平成29年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第7号	平成29年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第8号	平成29年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意案第1号	一宮町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意案第2号	一宮町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意案第3号	一宮町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意案第4号	一宮町教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

第3回定例議会(9月15日)

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
空欄…無記名投票による採決のため採決結果のみ



一宮少年野球クラブ

表紙紹介

少年野球「一宮少年野球クラブ」は、毎週土曜日・日曜日・祝日に練習を行っています。練習は町営野球場を基本としていますが、一宮・東浪見小学校グラウンドで行うこともありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。見学・体験等いつでも歓迎です。みんなで一緒に野球をやりましょう。

連絡先

代表者 飯島
電話 090-8316-2311
(42) 6005

ここが聞きたい町の考えを問う

一般質問は、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を正し見解を求めるものです。「いちのみや議会だより」に掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。詳細については、町のホームページ（議事録）からもご覧いただけます。

※尚、ホームページでの閲覧は、12月ごろの予定です。

介護総合事業はその後、 どう変わったのか

答 緩和型サービスと 従来のサービスを併せて実施



渡邊美枝子 議員

問 平成27年・28年と介護保険から市町村の地域支援事業に移行された総合事業についてこれまで質問してきた。答弁では、従来のサービスが引き続き受けられるとのことであった。移行後、新たな緩和型サービスも出来たが、従来のサービスは引き続き残してもらいたいと考える。移行後、何がどう変わったのか伺う。

福祉健康課長 平成28年3月総合事業へ移行し、28年度は、従来の現行相当のサービスを提供してきた。

しかし、利用者の負担軽減を図るため、状況に応じた対応も必要であり、利用時間の細分化による単価設定をした緩和型サービスAも、29年4月から従来のサービスと併せて実施している。

今後も生活機能向上を目的とし、利用者の自立支援の観点から柔軟な対応により、日常生活の支援体制の充実を図るために、多様化の推進に努める。

高齢障害者の65歳介護保険優先原則を問う

答 個別の事情を考慮し対応

問 障害者は65歳になると、「障害者総合支援法」の福祉サービス介護から「介護保険法」の介護に変わる。

この2つのサービスは目的も内容も違うものである。利用料は1割負担となり、受けられるサービス内容も変わり、サービスも減る。当町での現状を問う。

福祉健康課長 介護保険によるサービスに馴染めず不安定になる方や、障害では提供していたサービスが利用できなくなる方など、様々なケースがある。

そのため町は、不利益が生じないよう現状や体調面を考慮したうえで、サービスの継続を認めている。

ご存知ですか

議会は年4回（3月・6月・9月・12月）開催される定例会と、急を要する特定の案件を審議するための臨時会があります。

開催日は、議会だよりに次回定例会の予定をお知らせしているほか、議会開催日の3日前から、防災行政無線でもお知らせしています。

議会開催中は、住所・氏名等を傍聴受付簿に記入するだけで、どなたでも議会を傍聴することができます。

また、傍聴席までは？と思われる方は、2階ロビーでテレビ中継もおこなっていますので、是非傍聴してみたいかがですか。

焔場博敏 議員



新年度で国保はどう変わる

答 保険者の県が医療費を支払う

問 新年度より国保が県に一本化されるにあたり以下を伺う。

① 何がどう変わるか準備状況は。

② 町の実績から見て高い税の収納目標が示されたが、どう取り組むのか。

③ 保険者努力支援制度が点数評価されるが、実態は。

④ 支援制度でデータヘルス計画がある。先進例を研究し取り入れてはどうか。

⑤ 国保の構造的問題は国庫負担増額がなければ解決しない。拡充要求をすべきである。

⑥ 新年度で国保税は下がるのか。

住民課長 ① 新年度より町に変わり県が保険者となる。

。県は、決定した納付金額を町に求め、医療給付は全額町に交付する。町は、被保険者の資格管理、保険税の決定、賦課徴収、保健事業等を行う。必要な準備は年度内に完了予定。

② 目標は高いが近づけるよう努力する。

③ 町は206点で県平均の188.33点を超えている。

④ 町は計画に基づく糖尿病予防事業を行っているが、健康ポイントなど先進地を研究し採用検討したい。

⑤ これは国の責任により解決すべきで、引き続き国庫負担拡充を要望する。

⑥ 県から示される納付金額等を参考に慎重に検討したい。

2回目以降にも接種助成を

答 担当者会議で検討

問 高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種事業は一定の効果をあげている。65歳から5年毎の接種が必要。1回目は3000円の助成

があるが、2回目以降は自己負担となる。保険適用外で、1回8000円前後と高額である。当初の意図を生かすため

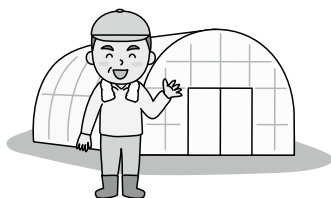
農業を守る要請活動を

答 機をみて国に要請していく

問 前回約束した国への要請活動の経過報告を求めらる。

8月に発表した食糧自給率（カロリーベース）で37・58%に落ちた。安倍政権の45%目標に遠く及ばない。

農業の衰退が地域に与える影響も大きい。国は何の



保護もせず、衰退した農業を自由市場に投げ出して、食糧自給率をどう上げようと言うのか。農業が産業として自立できる一層の要請活動を求める。

町長 町村会でも賛同はあるが実行に至っていない。

自給率低下は、農業生産の衰退を現す。その要因は多々あり、国の様々な対策も短期的なもので、農業者は苦慮している。

国の動向を注視しつつ農業が自立した産業となるよう近隣市町村と連携し機をみて国に要請したい。

にも2回目以降の助成をすべきではないか。

福祉健康課長 ワクチン接種は、平成24年10月から任意接種となり、町独自で3000円の助成をしている。

平成26年10月に法律によ

る定期予防接種となつてからも、引き続き同額の助成をしている。

現在、65歳以上の方に生涯で一回限りの助成をしている。2回目以降の助成は長生郡市の予防接種担当者会議で意向を確認していきたい。

鵜野澤一夫議員



災害危険箇所の点検を

答 関係機関が定期的に点検



調査のため水が抜かれた雨竜湖(9月)

問 土砂災害特別警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域、急傾斜地崩壊危険箇所、堰、池、湖、南川尻川、一宮川堤防の点検は、年に何回行っているか。危険表示看板の設置の有無、新たな危険区域等の指定の有無について伺う。

また、100mm/h以上の豪雨が発生した場合、各支流が集まる一宮川の堤防決壊も想定される。雨竜湖、軍荼利大堰、洞庭湖、大欠堰、綱田池などの安全性も含めて伺う。

総務課長 県が指定している土砂災害特別警戒区域等

は、毎年6月に県、町、消防機関、NPO団体の4者合同により点検している。看板は、設置が義務付けられている急傾斜地崩壊危険区域1箇所のみ設置されている。

また、平成28年3月に急傾斜地崩壊危険箇所が新たに2箇所指定され49箇所となっている。

堰、池、湖の農業用施設は、毎年稲作前に地元土地改良区が点検している。全ての箇所に看板は設置していない。

南川尻川は看板の設置はないが毎月一回町の道路パトロールにて点検し、一宮

川堤防は、県の河川パトロールにて巡視している。

都市環境課長 一宮川及び内水排水の水量は、雨の降る範囲や時間など多くの要素で変化する。したがって災害への備えは、気象庁や町から発表される最新情報をもとに確認し、命を守る行動をとって頂きたい。

県防災計画修正で町の対応は

答 10mの津波を想定し避難施設整備を検討

問 ① 県が見直した防災計画の内容はどのようなものか。

② 町は今後想定される地震のマグニチュード、津波の高さに対しどのような対策を立てるのか。

ている。

また、新たに「車中泊避難によるエコノミー症候群」への対策や、各家庭での食糧、飲料水の備蓄量が「最低3日、推奨一週間」に強化された。

② 現在、県が進めている海岸線への土塁新設と一宮川護岸改修などのハード事業により、減災が図られる。

今後も町では最大10mの津波を想定して避難路や避難施設整備の検討をするとともに、自助、共助による減災対策に努める。

袴田 忍 議員



アンケートでどうなる駅東口

答 財政面を検討し判断

問 町が7月に実施したアンケート調査について伺う。

① アンケート実施の目的。

② 回答の対象が世帯主に限定されたのは何故か。設計工事費の額を調査項目に示した意図は。

③ アンケートの結果は。

企画課長 ① 東口開設は町の大きな課題であり、町民の意向を知りたいと考へ、実施した。

② 「町費用負担ほどの程度が妥当か」を聞くために、設計工事費の額を示し、調査項目の一つとして、納税者の世帯主を対象に実施した。(これは暫定的金額で、今後正確な額が提示される)

③ 一宮駅への不満は「東口がない・西口が混雑・踏切が危険」が多かった。東口利用見込みは西口と東口両方併用を合わせて61・2%。

費用負担が発生しても東口を開設すべき18・2%。費用負担がある程度減額した上で東口開設すべき49・6%。費用負担上限を5億円とするものが一番多かった。

町長 本年11月末にJRから概算工事費が提出され、千葉県へ要望した補助金や起債の可否等の結論も出る。それらを加味し、町の財政面を検討した中で、東口開設を実施するかの結論を出したい。

「いじめ」問題へのケアは

答 全職員でケアに対応

問 いじめは当事者だけでなく周囲にも影響が大きい。「いじめは起こりうるものではなく、起こらないもの」へと意識改革が必要である。

次の点を伺う

- ① 関係者会議の体制は。
- ② 児童生徒の心理的ケアは。
- ③ 相談窓口対応は必要か。

町財政強化の具体策は

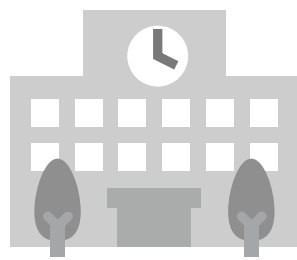
答 各種施策を立案の段階

問 駅東口開設、オリンピック開催に向けた経費や公共事業等、今後の町の財政負担は大きい。町長は選挙で「財政を活性化する」と公約した。その具体策は。

町長 商工業を観光と結び

つけて町内業者の所得を増やすこと。農業支援面はJA長生と連携して農業支援センターを設置する方向で協議が進んでいる。

企業の優遇策は、本格的検討に至っていないが、各種施策を立案・実施しつつある。



教育長 ① いじめがあった場合の関係者会議は、「いじめ防止対策推進条例」を受け、学校いじめ防止基本方針が作られている。

学校ごとに基本方針を作成して様々な対策に取り組み、関係機関との連携・保護者会の実施などの支援体制を取っている。

② 当事者の心理的ケアには、学級担任だけでなく養護教諭、スクールカウンセラーなど全職員で対応に当たる。また、傍観したり、周囲にいた児童生徒にも指導・支援を行っている。

③ 相談窓口は、いじめを早期に発見し、迅速な対応をするために重要である。児童生徒へは、外部相談機関についての周知に努めている。

学校ごとに基本方針を作成して様々な対策に取り組み、関係機関との連携・保護者会の実施などの支援体制を取っている。

こんな質問もありました
「一宮リライズ収支報告」
「土壌汚染対策について」

どう取り組む、 防災・避難対策

答 検討委員会設置を考える



藤乗一由議員



護岸嵩上げ工事の進む一宮川河口

道の駅の設置計画は

答 関係団体との協議が急務

問 オリンピック開催後も有益な施設として「道の駅」設置の意見がある。施設整備だけでなく、新たな産品・商品開発も必要である。商品開発は道の駅が実現しなかった場合でも町に

は有益となる。そこで、以下について問う。
① 道の駅設置計画は。
② 具体的な内容は。
③ 昨年度実施のサーフオノミクス調査によると、サーフィン客の購買意欲や

問 近隣自治体では、地震・津波への防災、避難施設設置を着々と進めている。しかし、町はサーフタウンとして移住定住促進、町の振興を目指しているにもかかわらず、海岸地域へ

の防災対策が非常に遅れている。
避難路・避難施設設置（避難山など）の計画はあるのか。
また、なければ至急取り組むべきだがどうか。

町長 県の視察を受け、避難路や一時避難所が不十分との指摘や、防災意識向上などソフト面強化の意見ももらい、県への技術面・財政面での援助を要望した。具体的な防災計画はまだないが、道路・施設等には多額の費用を要するため、施設建設等も含め町民を交えた検討委員会を立ち上げての協議が必要と考える。

消費傾向は低い。もし道の駅を作っても消費が期待できないと思われるが、そのコンセプトや商品など中身をどう作る考えか。

企画課長 ① 町の総合計画にも挙げてあり、実現に向け動き出している。
② 道の駅登録には一定の要件を備える必要がある

が、まだ施設の内容、機能、場所、運営方法など白紙である。
③ 商品やサービス内容も白紙だが、魅力ある商品づくりが必要であり、今後関係団体などとの協議、検討が急務と考える。町の将来に向け必要でもあり、早期に取り掛かりたい。

公共施設整備の経費は

答 40年で217億円を想定

問 町の公共建築物や施設には、近いうちに大規模改修や改築が必要なものが多く、多額の経費を要する。

80%、築30年以上が60%で、過半が大規模改修を要する。
② 今後40年間の試算は、総額で217億円と想定され、うち建築物等が54億円、道路などインフラが104億円、集落排水・ポンプ場等が59億円である。

① 今後、中長期的に見て、改築や大規模改修等が必要な施設とその時期は。
② 今後どの程度の予算が必要か。
③ 補助金制度の有無や、起債の可否はどうか。
④ 施設等の整備事業の全体計画はあるか。

③ 10年以内では、一宮中学校普通教室、中央公民館、GSSセンターなどが大規模改修ないしは改築、補修を要する。これらは、補助金や起債の可否など個別に異なる。
④ 整備計画はまだない。

町長 ① 現在の町の公共建築物等で、築20年以上が

志田延子
議員



副町長配置、考えの変化は

答 県とのパイプを考慮

問 昨年12月議会では、現時点では副町長の不在はなら支障がないとあった。最近、県職員の派遣を要望したと聞くが、考えが変わった意図を伺う。

町長 オリンピックを控えて県とのパイプを更に拡大深化させる必要があるとの認識のもと、副町長の人選は、県からの推薦の形で議会に諮りたいと考えている。

一宮保育所跡地利用は

答 早期の利用を目指す

問 旧一宮保育所跡地は、リノベーションによる利用を検討と、以前答弁されたが、その後の進展を伺う。

総務課長 地方創生交付金を活用し、まちづくり会社が、リノベーションして一般に貸し出す計画だったが、追加申請出来ず、見送りとなった。

その後、東浪見コミュニティセンターのような利用形態とする意見で一致した。

一階は地区住民が集会所として、二階は、4つに分けて利用可能なように検討している。トイレ改修などの予算も必要となり、早期の利用をめざす。



望まれる旧一宮保育所の活用

国際化に向けた町の考えは

答 国際交流の推進必要

問 一昨年と今年の2度にわたり、千葉大学とギリシャの大学が一宮町を訪れ、地方創生の視点から町の観光案内所の提案をした。

他に類のない交流を通じて、国際化に向けての考えを伺う。

また、近隣では海外の都市と姉妹都市提携をし、交流しているところもある。町はこれをどう考えているか。

学生が交流する貴重なプログラムだった。加えて、町が進めている地方創生事業に対して、若い世代と外国の視点から意見と提案を受け、大変意義があった。

オリンピック開催地として、国際交流の推進が必要であり、8月から国際交流員を1名秘書広報課に配属した。

姉妹都市提携は、熟慮しながら自治体国際化協会などにアドバイスを頂き、検討する。



国際交流

町長 8月の千葉大学とアリストテレス大学の学生によるフィールドリサーチは、直接町民の方と外国の



秘書広報課 国際交流員
クリストファ ソト

国際交流に関する

問い合わせ

秘書広報課

☎ (42) 2175



千葉県町村議会議長会主催による議員研修会が、8月2日にオークラ千葉ホテルで開催されました。

この研修会は、毎年、千葉県内の町村議会議員を対象に開催されており、当日は約200人が参加する大きな研修会です。

今年は、明治大学の加藤教授を講師に招き「人口減少社会における地域活性化」と題した講演を伺いました。地域の活性化には、人材の育成が大変重要になるとの事でした。

地域の活性化には、人材の育成が重要

【議長・議員が出席した主な行事】(平成29年7月～9月)

7月		8月		9月	
5日	一宮川地区湛水防除施設管理運営協議会	1日	長生郡市保健センター運営委員会	7日	東京オリンピックサーフィン競技連絡協議会
	愛知県田原市議会視察来庁	2日	千葉県町村議会議員研修会		9日
8日	「すずみね」完成式典	5日	納涼花火大会	11日	
10日	長生郡市議員会総会	17日	長南町花火大会		議会議員全体会議
11日	議会報編集委員会		長生病院運営委員会		議会報編集委員会
12～13日	長生郡市広域市町村圏組合議会視察研修	23日	例月出納検査	15日	議会定例会
15日	海水浴場開設式及び安全祈願式	24日	決算審査(23日～25日)		20日
19日	長生郡町村議会議長会臨時会		九十九里地域水道企業団理事会	28日	21日
20日	例月出納検査	長生郡町村議会議長会臨時会	長生郡市広域市町村圏組合議会定例会		22日
27日	一宮町自衛隊協会総会	29日	都市計画審議会		

今議会では、一宮駅東口アケートについての一般質問がありました。東口設置の可否の結論は、年明けに持ち越されますが、アンケート結果の中に、東口設置にかかる町の負担金額の上限を5億円とする意見が多かったとあります。

5億円という金額は、本年度の町一般会計の約11%に匹敵します。町が農業全般に関する施策にあてる金額がほぼ同額です。

一方で、町の道路新設工事関係には、8千6百万円、町道の維持・補修には1千万円余です。

一般会計の11%という割合は、茂原市で言えば32億円、船橋市では230億円という莫大な金額に相当します。

残念ながら、アンケートにあたって町財政の情報は提示されませんでした。金額的に比較対象となる町の

編集後記

藤乗一由 記

発行：一宮町議会
 編集：議会報編集委員会
 〒299-4396
 千葉県長生郡一宮町一宮2457
 電話 0475(42)1421(直)

建造物なども示されず、町が支出する妥当な金額を問われても迷うでしょう。

家計において高額商品の購入がふさわしいかどうかは、各家庭の収入次第というのと同様です。

アンケート結果の判断も難しいところとなります。

町民の皆様には見えにくい背景や情報もありますが、議会だよりはこれをできる限り皆様にお伝えする手段の一つだと考えます。